

株式会社リンクアット・ジャパン

ワーケーション先	香川県高松市
日程	11月10日～13日
参加者数	9人
ワーケーション内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高松市職員とのディスカッション ・高松丸亀町商店街やデータセンターPowericoの視察 ・地元企業との交流会 など
参加理由	<p>日常とは異なる環境で仕事や交流を行うことで、新たな気づきや発想を得たいと考え、本事業に参加しました。</p> <p>普段の業務環境から一步離れることで、これまで見えにくかった視点に気づき、その学びを仲間や組織に共有し、今後の取組に活かしていくことを目的としています。</p> <p>また、現地の自治体職員や地元企業の方々との交流を通じて、将来的な連携や新たな取組の広がりにつながる関係づくりを行うことも目的の一つです。</p> <p>地域が抱える課題や他地域・他企業の取組に直接触れることで刺激を受け、業務の進め方や考え方の参考にしたいと考えました。</p> <p>あわせて、環境を変えて働くことで心身をリフレッシュし、業務への意欲や前向きな気持ちを高めることも期待していました。</p>
訪問して感じたワーケーション先自治体の魅力	<p>高松市は、中心市街地である高松丸亀町商店街を核に、行政と民間が連携したまちづくりが進められており、にぎわいのある魅力的な街であると感じました。</p> <p>また、市街地に都市機能がコンパクトにまとまっているため、移動の負担が少なく、仕事・視察・交流を効率よく行える点も、ワーケーション先として魅力的でした。</p>
今回のワーケーションで得た気づき	<p>高松市職員との意見交換を通じて、地域資源を活かしたまちづくりには、行政だけでなく、商店街や民間企業との継続的な関係づくりが重要であることを改めて感じました。</p> <p>また、データセンター「Powerico」の視察では、地域に根差したデジタル分野の取組が、まちの将来像を支える一つの要素となり得ることを学びました。</p> <p>自治体を通じたワーケーションだからこそ、こうした地域の取組や課題について、現地で直接話を聞き、理解を深めることができた点に大きな意義を感じました。</p>
本事業に参加した感想	<p>現地での対話や視察を通じて、高松市の取組や考え方から多くの学びを得ることができました。今回の経験で得た気づきや視点を、今後の業務や港区での取組に活かしていきたいと考えています。</p> <p>ワーケーションは、仕事と地域理解の両立ができる有効な手法であり、今後も機会があれば積極的に活用していきたいと感じました。</p>

